

教科	外国語活動	学年	第3学年
----	-------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit1 Hello あいさつをして友だちになろう Hello. I'm (name). Goodbye. See you. ...	2	世界の挨拶を知り、名前をつたえ合う。	名前を言って挨拶をし合う。	相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶を交わそうとする。	世界にはさまざまな言語があることに気付くとともに、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。
Unit2 How are you ごきげんいかが？ How are you? I'm happy. ...	2	ジェスチャーの大切さを知り、感情や状態を尋ね合う。	表情やジェスチャーを工夫しながら挨拶をし合う。	表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら、挨拶をしようとする。	表情やジェスチャーの大切さに気付き、感情や状態を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
Unit3 How many? 数えて遊ぼう How many apples? Ten (apples). Yes. That's right. ...	4	20までの数に慣れ親しみ尋ね合う。	数について尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。	日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気付き、1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。
Unit4 I like blue すきなもをつたえよう I like blue. Do you like blue? Yes. I do./No, I don't. I don't like blue. ...	4	相手に伝わるように工夫しながら自分の好きなものを伝え合う。	自分の好みを伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。	多様な考え方があることや、音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
Unit5 What do you like? 何がすき？ I like tennis. What do you like? What sport do you like? ...	4	相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを伝え合う。	何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。	日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りのものの言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
Unit6 ALPHABET アルファベットとなかよし Card "A", please. Here you are. Thank you. You're welcome. ...	4	アルファベットの大文字に慣れる。	自分の姓名の頭文字を伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。	身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。
Unit7 This is fou you カードをおくろう What do you want? A star, please. Here you are. This is for you. ...	5	いろいろな形を集めて作ったカードを贈る。	欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。	日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
Unit8 What's this これなあに？ What's this? Hint, please. It's (a fruit). It's (green). It's a (melon).That's right. ...	5	これまでの経験を活かしクイズ大会をする。	クイズを出したり答えたりし合う。	相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶を交わそうとする。クイズを出したり答えたりしようとする。	外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物に言い方やある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

Unit9 Who are you? きみはだれ? Are you a dog? Yes, I am. I'm a dog. Who are you? ...	5	短い話を聞いておおよその 内容をつかむ。	絵本などの短い話を聞いて、お およその内容が分かる。	絵本などの短い話を反応しな がら聞くとともに、相手に伝わ るように台詞をまねて言おうと する。	日本語と英語の音声やリズム などの違いに気付き、誰かと尋 ねたり答えたりする表現に慣れ 親しむ。
---	---	-------------------------	-------------------------------	--	---

教科	外国語活動	学年	第4学年
----	-------	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit1 Hello,world 世界のいろいろな言葉であいさつしよう Hello. Good morning/afternoon. Nice to meet you. I like strawberries. Goodbye. See you. ...	2	世界のさまざまな挨拶の仕方を知り、挨拶をする。	相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。	友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。	さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。
5	Unit2 Let's play cards. 好きな遊びをつたえよう How's the weather? It's sunny. Let's play cards. Yes, let's. / Sorry. Please stand up. ...	4	好きな遊びを尋ね合って伝える。	好きな遊びについて尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に配慮しながら、友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。	世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。
6	Unit3 I like Mondays. 好きな曜日は何かな？ What day is it? It's Monday. I like Monday. Do you like Monday? ...	3	一週間の予定や好きな曜日を伝え合う。	自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。	世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
7	Unit4 What time is it? 今、何時？ What time is it? It's 8:30. It's homework time. How about you? ...	4	世界には時差があることを知り、好きな時間を伝え合う。	自分の好きな時間について、尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。	世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。
9	Unit5 Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう Do you have a pen? Yes, I do./No, I don't. I have / don't have a pen. ...	4	友達の好みに合った文房具セットを作って、紹介する。	文房具など学校で使うものについて、尋ねたり答えたりして伝え合う。	相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。	文房具などの学校で使うものや、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
10 11	Unit6 Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have six. Do you have ~? ...	4	身の回りからアルファベットの文字を探し、文字クイズを出し合う。	身の回りにあるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。	相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合おうとする。	身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。
12	Unit7 What do you want? ほしいものは何かな？ What do you want? I want potatoes, please. How many? Two, please.	5	オリジナルピザを作って、紹介し合う。	欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合う。	相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。	食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。
1	Unit8 This is my favorite place. お気に入りの場所を紹介しよう This is my favorite place. Why? I like music. Go straight. Turn right/left. Stop	4	校内の好きな場所に案内したり紹介したりする。	自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。	相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとする。	世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。
2 3	Unit9 This is my day. ぼく・わたしの一日 I wake up(go to school / go home / take a bath) at 6:00	5	短いまとまりのある話を聞いて、おおよその内容をつかむ。	相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応しようとする。	絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かったりする。	日本語と英語の音声リズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむ。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	単元のまとりの評価規準 思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit1 Hello, everyone. 友だちのことをもっと知ろう。	8	名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、伝え合ったりすることができる。	聞くこと領域 (知識)Hello. My name is ~. How do you spell your name?. What ~ do you like? I like ~. What do you want? I want ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどについて、主な言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。	聞くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 話すこと領域 互いのことをよく知るために、名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどを伝え合っている。	聞くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 話すこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。
Unit2 When is your special day? クラスのスペシャル・カレンダーを作ろう。	8	相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、伝え合ったりすることができる。	聞くこと領域 (知識)My birthday [special day] is ~. When is your birthday [special day]? It's ~. Do you like ~? 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、主な言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなど、具体的な情報を聞き取っている。 話すこと領域 互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどを伝え合っている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。
Unit3 What do you have on Mondays? 将来の夢をかなえるための時間割を作ろう。	8	相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知るために、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。	聞くこと領域 (知識)What do you have on ~? I [We] have ~ on ~. Do you have ~ on ~? I like ~. I want to be ~ 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)将来の夢の時間割について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 話すこと領域 自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、自分の考えや気持ちを含めて話そうとしている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。
Let's Check① ①Questions:5年2組の仲間たち ②Let's Talk!:先生と話をしよう。 Our World① ③世界のあいさつと文字	2	①相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、活字体の大文字を識別したり、書いたりすることができる。 ②互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、伝え合うことができる。 ③さまざまな言語の「ありがと」を知ったり、さまざまな国の子どもたちの自己紹介を聞き取ったりする。	①の聞くこと領域 (知識)We have ~ on ~. My birthday is ~. I like [don't like] ~. I have [don't have] ~. 及びその関連語句について理解している。また、アルファベットの文字の読み方について理解している。 (技能)時間割や誕生日、好きなものやもっているものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。また、文字の読み方が発音されるのを聞いて、どの文字であるかがわかる技能を身に付けている。 ①の読むこと領域 (知識)活字体で書かれた大文字について理解している。 (技能)活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方がわかるために必要な技能を身に付けている。 ②の話すこと領域 (知識)これまでに学習した言語材料について理解している。 (技能)自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。	①の聞くこと領域 相手のことをよく知るために、好きなものやもっているもの、誕生日などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 ①の読むこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ②の話すこと領域 互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、伝え合っている。	①の読むこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ②の話すこと領域 互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、伝え合おうとしている。
Unit4 I can draw pictures well. もっと自分を知ってもらおう。	8	相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分や第三者のことでよく知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、別文を参考に書いたりすることができる。	聞くこと領域 (知識)I can [can't] ~. Can you ~? What would you like? I'd like ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)自分や相手、第三者ができること、できないことなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 書くこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)自分や第三者のことで、できること、できないことについて、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 話すこと領域 自分や第三者のことでよく知ってもらうために、自分や第三者ができること、できないことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。	聞くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 話すこと領域 自分や第三者のことでよく知ってもらうために、自分や第三者ができること、できないことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。
Unit5 Where is the station? マイタウンを作った案内しよう。	8	相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、道順やお気に入りの理由などを伝え合うことができる。	聞くこと領域 (知識)Where is ~?. Go straight for ~ [block/s]. Turn [right / left]. You can see it on your [right / left]. It's on [in / under / by] ~. We have ~ in our town. What is your favorite place? My favorite place is [it's] ~ 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)地域のお気に入りの場所について、主な言語材料を用いて、道順を伝え合う技能を身に付けている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取っている。 話すこと領域 互いのことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを伝え合っている。	聞くこと領域 相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ろうとしている。 話すこと領域 レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。
Unit6 What would you like? ランチメニューを考えて注文しよう。	8	レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味など具体的な情報を聞き取ったり、丁寧な言い方で伝え合うことができる。	聞くこと領域 (知識)What would you like? I'd like ~. How much is it? It's ~ yen. It's ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)料理やその値段、味などについて、主な言語材料を用いて、丁寧な言い方で伝え合う技能を身に付けている。	聞くこと領域 レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取っている。 話すこと領域 レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で伝え合っている。	聞くこと領域 レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。
Let's Check② ①Questions:太閤小学校の先生たち ②Let's Talk!:先生と話をしよう。 Our World② ③いろいろな標識	2	①相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、レストランで注文するという場面に応じて、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、活字体で書かれた小文字を識別し、読み方がわかって、書いたりすることができる。 ②互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、自分や相手のことなどについて、自分の気持ちや考えなどを含めて伝え合うことができる。 ③さまざまな国の標識について知る。	①の聞くこと領域 (知識)I can [can't] ~. Can you ~? What would you like? I'd like ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。また、アルファベットの文字の読み方について理解している。 (技能)できること、できないこと、レストランでの注文について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 ①の読むこと領域 (知識)活字体で書かれた小文字について理解している。 (技能)活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方がわかるために必要な技能を身に付けている。 ①の書くこと領域 (知識)活字体の小文字について理解している。 (技能)小文字を活字体で書く技能を身に付けている。 ②の話すこと領域 (知識)これまでに学習した言語材料について理解している。 (技能)自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合う技能を身に付けている。	①の聞くこと領域 相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。また、レストランで注文するという場面に応じて、短い話を聞いて概要を捉えている。 ①の読むこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ②の話すこと領域 互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、自分や相手のことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合っている。	①の聞くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ②の話すこと領域 互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、自分や相手のことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合っている。

<p>Unit7</p> <p>I love my town. 「町のすてきなところ」をしようかしよう。</p>	8	<p>自分たちの住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所について、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。また、地域について書かれたものを読んで意味がわかる。</p>	<p>読むこと領域 (知識)My favorite place is ~. We have ~. We can enjoy ~. It's ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)自分たちが住む地域について書かれたものを読んで、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。</p> <p>話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p> <p>書くこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。</p>	<p>読むこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p> <p>話すこと領域 自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>書くこと領域 自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて、自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。</p>	<p>読むこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p> <p>話すこと領域 自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p> <p>書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p>
<p>Unit8</p> <p>My Hero クラスみんなの「ヒーロー図かん」を作ろう。</p>	8	<p>互いの憧れの人や尊敬する人についてよく知り知ってもらうために、得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えたり、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、例文を参考に書いたりすることができる。</p>	<p>聞くこと領域 (知識)Who is your hero?, My hero is ~. He [She] is ~. He [She] is good at ~. He [She] is ~. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 (技能)憧れる人や尊敬する人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。</p> <p>話すこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)憧れる人や尊敬する人が得意なことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p> <p>書くこと領域 (知識)主な言語材料について理解している。 (技能)憧れる人や尊敬する人について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。</p>	<p>聞くこと領域 相手や相手の憧れる人や尊敬する人を知ることよく知ること、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えている。</p> <p>話すこと領域 憧れる人や尊敬する人を知ることよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>書くこと領域 憧れる人や尊敬する人についてよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。</p>	<p>聞くこと領域 相手や相手の憧れる人や尊敬する人を知ることよく知ること、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えようとしている。</p> <p>話すこと領域 憧れる人や尊敬する人を知ることよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p> <p>書くこと領域 憧れる人や尊敬する人についてよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。</p>
<p>Let's Check③</p> <p>①Questions: ミーナ先生、ありがとう ②Let's Talk!: 先生と話しよう。 Our World③ ③いろいろなスポーツ</p>	2	<p>①相手のことをよく知るために、地域でできることやその様子、尊敬する人の得意なことや好きなことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、話の概要を捉えたりすることができる。また、活字体の大文字と小文字を書くことができる。</p> <p>②互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合うことができる。</p> <p>③さまざまな国で親しまれているスポーツについて知る。</p>	<p>①の聞くこと領域 (知識)We have ~ in ~. He [She] is good at ~. He [She] can ~. What would you like?, I'd like ~. 及びその関連語句について理解している。 (技能)地域や憧れる人、尊敬する人や注文などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。</p> <p>①の書くこと領域 (知識)活字体の大文字・小文字について理解している。 (技能)大文字・小文字を活字体で書く技能を身に付けている。</p> <p>②の話すこと領域 (知識)これまでに学習した言語材料について理解している。 (技能)自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>①の聞くこと領域 相手や相手の憧れる人や尊敬する人の得意なことやできることなどについて、短い話を聞いて概要を捉えている。</p> <p>①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p> <p>②の話すこと領域 互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合っている。</p>	<p>①の聞くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p> <p>①の書くこと領域 ※本単元では記録に残す評価は行わない。</p> <p>②の話すこと領域 互いのことをよく知るために、自分や相手のことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合おうとしている。</p>

教科	外国語	学年	第6学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 1 This is me!	8	名前や好きなもの・こと、誕生日を発表することができる。	○名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する語句や表現を身に付けている。 ○活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写している。	○名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、名前や好きなもの・こと、誕生日を主体的に発表しようとしている。 ○英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとしている。
4 5	Unit 2 How is your school life?	8	世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合うことができる。	○世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語句や表現を身に付けている。	○世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、説明している。	○他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝えようとしている。
6	Unit 3 Let's go to Italy.	8	行ってみたい国や地域と、その理由を説明することができる。	○行ってみたい国や地域と、その理由を説明する語句を身に付けている。 ○活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に説明したい文を書き写している。	○行ってみたい国や地域と、その理由を説明する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、説明している。	○他者に配慮しながら、主体的に、行ってみたい国や地域と、その理由を説明しようとしている。 ○英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとしている。
7	Check Your Steps 1 外国の人にメッセージを伝えよう	2	外国の人にメッセージを伝えることができる。	○外国の人にメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使っている。	○外国の人にメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしている。	○他者に配慮しながら、主体的に外国の人にメッセージを伝えるスピーチをしようとしている。
9 10	Unit 4 Summer Vacations in the World	8	世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介することができる。	○世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する語句や表現を身に付けている。	○世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、主体的に、世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介しようとしている。
10 11	Unit 5 We all live on the earth.	8	地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表することができる。	○地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する語句や表現を身に付けている。	○地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、主体的に、地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しようとしている。
11	Unit 6 Let's think about our food.	8	食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表することができる。	○食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する語句や表現を身に付けている。 ○活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写している。	○食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、主体的に、食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しようとしている。 ○英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとしている。
	Check Your Steps 2	2	世界と自分のつながりを発見して紹介することができる。	○世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使っている。	○世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしている。	○他者に配慮しながら、主体的に世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチをしようとしている。
1	Unit 7 My Best Memory	8	小学校生活の思い出を伝え合うことができる。	○小学校生活の思い出を伝え合う語句や表現を身に付けている。	○小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、主体的に、小学校生活の思い出を伝えようとしている。
1 2	Unit 8 My Future, My Dream	8	中学校生活や将来について考え、夢を発表することができる。	○中学校生活や将来について考え、夢を発表する語句や表現を身に付けている。	○中学校生活や将来について考え、夢を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。	○他者に配慮しながら、主体的に、中学校生活や将来を考え、夢を発表しようとしている。
3	Check Your Steps 3	2	クラスみんなに寄せ書きのメッセージを伝えることができる。	○寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使っている。	○寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしている。	○他者に配慮しながら、主体的に寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチをしようとしている。